



さくく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力を持ち たくましく生きる

“大谷選手の活躍に学ぶ”～世界一の探究的な姿勢～

校長 上野 精嗣

今シーズンの大谷翔平選手の活躍に興奮が抑えられません！本日、54本のホームランと59盗塁という前人未到の記録を達成し、MLBに新たな歴史を刻みました。これで留まることなく「マンガ以上にマンガ」のようなことをやってのけるオオタニサンは、きっとやってくれるでしょう！心から彼の活躍を祈っております！

さて、大谷選手のこの（これまでの）成功の理由は何なのでしょう。恵まれた体格、体力、そして才能であることが要因の一つであることは、歴史上唯一無二の活躍であることから間違いありません。ですが、本当にそれだけなのでしょう。

私は、彼は野球が大好きで、野球に関わることすべてに全力で取り組むことが、彼のウェルビーイングであるということなのだと思います。「やらされている」のではなく、「自ら好きでやっている」。だからこそ、彼は探究心と努力を継続し、常に新しい挑戦に向かい続けることができるのではないのでしょうか。そして、その姿勢が私たちにとっての大きな模範となっているのです。

そんな大谷翔平選手の基盤は彼の学生時代に築かれました。彼の野球に対する情熱と探究心は、幼少期からの努力の積み重ねによって育まれたのです。

大谷選手は、小学校3年生の時に水沢リトルリーグに入団しました。彼の父親はコーチとしてチームに関わり、息子の成長を見守りながら、共に練習に励みました。父親との「野球ノート」を通じて、試合の反省や今後の課題を記録・設定し、自己改善に努める姿勢は、まさに探究的な学びの一環でした。このような取り組みは、彼が自分の成長を客観的に見つめる力を養う助けとなりました。その結果、5年生の時には110km/hの球速を記録しました。これは、ただ練習を重ねるだけでなく、どのように練習すればより効果的に成長できるかを考え、試行錯誤を繰り返した成果です。例えば、投球フォームの改善や、バッティングの技術向上に向けた具体的な目標を設定し、それを達成するための練習方法を小学校の段階から模索していたのです。

中学では一関リトルシニアに所属し、さらなる成長を遂げました。ここでも、彼はエースとして活躍し、全国大会に出場しました。特に印象的なのは、ある試合で6回までの18アウトのうち17個を三振で仕留めたことです。

高校では、花巻東高校に進学し、佐々木洋監督の指導を受けました。監督は「先入観は可能を不可能にする」という言葉を大谷選手に伝え、彼の考え方に大きな影響を与えました。この教えは、彼が自分の限界を超えるための原動力となり、常に新しい挑戦を求める姿勢を育みました。大谷選手は、1年生の時からエースとして147km/hを記録し、2年生になると151km/hを達成しました。彼の目標は「日本人最速球速160km/h」であり、そのために厳しい練習を重ねました。（今の彼の最速記録は、日ハム時代の165 km/h）

大谷選手の探究的な姿勢は、単に技術向上にとどまらず、自己理解を深めることにもつながりました。彼は高校1年生の時に「マンガラチャート」を用いて、自分の夢を整理し、達成するために必要な要素を明確にしました。このような自己分析の手法は、国際バカロレア（IB）の理念にも通じるものであり、生徒の皆さんが自らの学びを深め、成長するための重要なスキルです。

IBの理念もまた、探究的な学習を重視し、生徒が自らの興味を追求し、批判的に考える力を育むことを目指しています。また、IBプログラムでは、学びを通じて多様な視点を理解し、他者との協力を大切にすることが求められます。大谷選手のように、私たちも自分自身の限界を超え、未知の世界に挑戦する勇気を持ち続けることが重要です。探究心を持ち続けることは、学びの中での成長を促し、未来に向けた力強い一歩となります。大谷選手の活躍を通じて、私たちも自らの学びを深め、より良い世界を築くために努力していきましょう。

鹿中生の活躍

～中体連大会等から～

○北海道ジュニア陸上競技選手権大会 (9/1)

U16女子150m
宮部 愛咲 予 19.76
U16女子100m
宮部 愛咲 予 13.01
中学1・2年女子100mH
木村 千夏 予 17.07



○全十勝秋季大会 (9/7～)

サッカー
SHIKAOI FC 0-1 帯緑園中

剣道
女子個人 添谷ここみ 準優勝

女子ソフトテニス
個人の部
穴戸・鈴木組 3回戦敗退
山本・國枝組 2回戦敗退
湯浅・中村澗組 2回戦敗退
団体の部 (ベスト16)
鹿追中 2-1 帯西陵中
鹿追中 0-3 芽室中



○西南部十勝秋季大会 (9/7)

男子バスケットボール (第5位)
鹿追町拠点校 58-69 芽室西中
鹿追町拠点校 28-84 芽室・上美生中



○北海道中学校新人陸上競技大会 (9/14・15)

女子四種競技
木村 千夏 (途中棄権)
100mH 16.91
走高跳 1.15
女子走高跳
高橋希乃花 決 1.40



○道東ブロック中学校秋季軟式野球大会十勝予選会 (9/14～)

新得・清水・鹿追中 10-3 中札内・更別中
新得・清水・鹿追中 3-4 帯翔陽・帯四中



文化祭のご案内

期 日：10月5日 (土)

ところ：鹿追町民ホール

時 程

～ 8:20 登校 (町民ホールへ)
8:40～ 開会式・実行委員企画
9:05～ ステージ発表
10:25～ 合唱祭
11:10～ 吹奏楽部演奏
11:30～ 閉会式
11:40～ 学活・片付け
12:30 完全下校
下校バス (町民ホール前発)

※10月7日 (月) は振替休業日となります

「LOOK UP, GET UP, NEVER GIVE UP～
上を目指し、立ち上がれ、あきらめない～」
のテーマのもと、全校生徒で取組を進め
てきました。

お忙しい中とは思いますが、ぜひ会場
にて生徒たちの発表をご参観いただけ
れば幸いです。

文化祭の取組の様子については、
マチコミ (タイムライン) 及び、

[鹿追町幼小中高一貫教育サイト](#)



↑のリンク
または
←QRコードから

でもお知らせをしているところ
です。お時間があるときにご覧いただ
けると幸いです。

10月の行事予定

- 2日 移動図書 (13:10~)
- 5日 文化祭 (町民ホール)
- 7日 振替休業日
- 8日 専門委員会 (前期反省)
- 9日 生徒会立会演説会・役員選挙
インターンシップ (鹿追高より・~10日)
- 10日 学カテスト (3年・総合B)
- 11日 管内私立高合同入試説明会
- 12日 インドア1次予選会 (ソフトテニス)
- 13日 全十勝秋季大会 (柔道)
- 16日 移動図書 (13:10~)
- 18日 Q-U②
専門委員会
教育実習最終日・離任式
漢字検定試験
- 19日 全十勝秋季大会 (バレーボール・~20日)
1年生王座大会予選会 (ソフトテニス)
PTA第2回環境整備作業
- 20日 吹奏楽部定期演奏会
全十勝秋季大会 (バスケットボール・~27日)
- 21日~教育相談週間 (~28日)
- 23日 中間テスト (国社数理英)
- 24日 マナー講座 (1年生)
道立高校入学者選抜説明会
- 30日 移動図書 (13:10~)
- 31日 生徒会役員認証式・生徒総会

前記の予定を参考に、ぜひ会場にて
生徒たちの発表をご覧ください!

3年生は、希望進路実現へ向けて
今できる全力の取組を!
1・2年生のみなさん、
遠くない未来のことですよ...!

後日改めてご案内を
させていただきますが、
多くのみなさまのご協力を
お願いいたします!

2~3月に実施される、
道立高校入学者選抜に関わる説明会です。
11日の私立高説明会もふまえ、
入試に関する情報等を、追って
進路担当より連絡させていただきます。
道立高は「Web出願」など、
一部手続きの変更点もある予定ですので、
諸連絡にご注目下さい。

※年間行事予定表とあわせてご確認下さい。

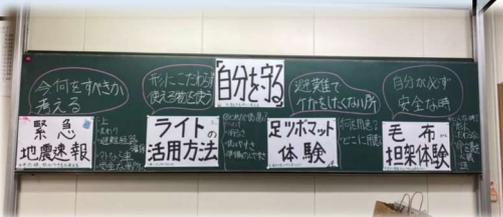
避難訓練・1日防災学校より



毛布を用いての救助訓練



テント内でのスモーク体験



↑3年生の防災学校メニュー
防災3択クイズ↓



8月29日には、鹿追消防署のご協力をいただき避難・防災訓練を。9月10日には、防災士・埴淵さんのご協力で1日防災学校を実施しました。それぞれ体験をしながら、いざという時に向けた準備・訓練の重要性を再認識したところです。

9月26日は、鹿追でも震度6弱を記録した十勝沖地震から、丸21年。国内各地で被災のニュースが聞かれる昨今、いついかなる時・どんな場所にあっても、命を守ることを最優先に考えて行動できるようにしておきたいものですね…。